

## 青い羽根募金へのご協力をお願いします

青い羽根募金は、水難事故の根絶と事故防止事業資金として活用されています。募金箱は町住民生活課の窓口に設置しています。

秋田県水難救済会へ  
直接募金することもできます

問 町住民生活課 環境安全班 ☎0187(84)4903

商工観光交流課

## 友好都市・大田区のイベントで商品を販売してみませんか？

「友好都市ふれあいひろば」と「OTAふれあいフェスタ」が次の日程で開催されます。町の観光と特産品をPRするため、出店者を募集します。

申込方法 ◆申請書等を送付しますので、電話でお問い合わせください。必要事項を記入のうえ、7月12日(金)までに下記へ提出してください。

イベント名	友好都市ふれあいひろば	OTAふれあいフェスタ
開催日	10月12日(土)、13日(日)	11月2日(土)、3日(日・祝)
会場	JR蒲田駅西口広場(東京都大田区)	大森ふるさとの浜辺公園周辺(東京都大田区)
概要	長野県東御市、宮城県東松島市、美郷町の共催イベントです。観光PRや特産品販売コーナーを展開します。	来場者が30万人を超える大田区最大の祭典です。友好都市として、特産品販売コーナーを展開します。
対象者	町内で採取・生産・製造された製造品や加工品の展示販売が可能な町内事業者で、準備から撤収までを含めたすべての作業に従事できる方(1団体当たり2名以上で出店)	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通費、宿泊費は自己負担です。移動手段は各自で確保してください。</li> <li>・宿泊先は各自で確保するか、大田区の宿泊施設を利用します。</li> <li>・申込者多数の場合は出店者を抽選で決定します。</li> <li>・日程や内容は、変更または中止となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。</li> </ul>	

申・問 町商工観光交流課 交流・商工班 ☎0187(84)4909

建設課

## 非常勤職員を募集します

募集内容 ◆除雪作業員 募集人数 ◆20名程度  
業務内容 ◆町内の除排雪業務のほか、道路維持業務全般

就業時間 ◆①除雪作業の必要がある場合

午前1時～午前8時45分

②除雪作業の必要がない場合

午前8時30分～午後4時15分

週5日、1日当たり6時間45分

土・日曜日、祝日は休み

手当等 ◆夜間勤務・時間外勤務・休日勤務等に係る報酬、交通費支給

報酬 ◆日額8,947円～9,331円

募集要件 ◆次の要件をすべて満たすこと

- ①公道の除雪作業に必要な次の資格等を有する方
  - ・大型特殊免許
  - ・車両系建設運転技能講習修了証
- ②町税および使用料などを滞納していない方

任用期間 ◆11月1日(金)～令和7年3月31日(月)

(4月中旬まで更新あり)

申込期間 ◆7月1日(月)～7月31日(水)

申込方法 ◆ハローワークを通じてお申し込みください。

ハローワーク大曲 ☎0187(63)0335

問 町建設課 建設管理班 ☎0187(84)4910

## 漏水していませんか？

水道管の凍結や破損により漏水した事例が多数発生しています。漏水が発生すると、水道料金が過大となるだけでなく、建物内部にも影響を及ぼすおそれがあります。宅地内の水道管は所有者の管理になりますので、所有者の責任で維持管理を行い、漏水に注意をお願いします。

### 漏水の確認方法

- ①宅地内の蛇口を全部閉めます。
- ②水道メーターのパイロットが回転しているかどうか確認します。
- ③パイロットが回転している場合は水道管のどこかで漏水しています。

※漏水の有無は簡単に確認することができます。日ごろからメーターの確認をお願いします。



※メーターの口径や種類によって見方が異なる場合があります。メーターの設置位置等が不明な場合は町建設課へご連絡ください。

問 町建設課 上下水道班 ☎0187(84)4910

## 知っ得! あんしん!! 「認知症予防」②⑥

認知症は早く発見して適切な治療を受けることで、改善したり進行を抑えたりできる場合があります。認知症を疑ったらできるだけ早く受診して、適切な治療を受けることが重要です。

### 受診を勧めるときのポイント

「認知症かな?」と思った人に受診を勧める場合、できるだけ本人が受け入れやすいように配慮することが大切です。次のポイントを参考に、相手に合った方法を考えてみましょう。

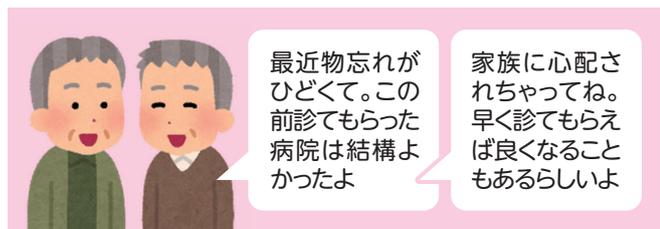
#### ●本人の状態や気持ちを理解する

本人の話に耳を傾け、気持ちを受け止めます。相手が話したがる時は無理に聞き出そうとせず「何か困っていることはない?」など、時々声をかけましょう。



#### ●他人から話してもらう

家族に対しては甘えが出たり、意地を張ってしまったりという人もいますので、本人が話を聞きやすそうな第三者から受診を勧めてもらうのも有効です。かかりつけの医療機関がある場合には、かかりつけ医から話してもらうとよいかもしれません。



## 「介護予防講演会」を開催します

看護師やケアマネージャーとして医療や介護の現場に携わり、妻として夫の最期を家で看取り、現在も看護師や僧侶として活躍する玉置妙憂(たまおきみょうゆう)さんを講師に迎え講演会を行います。「住み慣れた地域で自分らしく生きること」へのヒントをもらえる、心温まる時間をお届けします。

日 時◆8月3日(土) 午前10時～午前11時45分  
(受付:午前9時30分～)

会 場◆美郷町住民活動センター(畑屋字街道東)

テ ー マ◆生き方・逝き方を考える

～楽に穏やかに生きる智慧～

#### ●嘘をつかない

「自分の受診に付き添ってほしい」などと嘘をついて受診させると、不信感につながります。本当の理由、本心を話しましょう。



#### どこを受診すればよいの?

認知症の診断は初期ほど難しいため、できるだけ専門の医療機関、主に精神科への受診をおすすめします。かかりつけ医がいる方は、まずは相談し、専門医へ紹介してもらうのもおすすめです。また、各都道府県に「認知症疾患医療センター」が設置されていて、秋田県内には9カ所あります。受診の前に電話相談・予約が必要です。

#### 認知症の治療薬

認知症を治療するとき、お薬による治療が行われることがあります。昨年、新しい薬(レカネマブ)が承認され、話題になりました。今まであった認知症の薬が「症状の進行を穏やかにする」ものであるのに対して、レカネマブは「認知症そのものの進行を抑える」という、これまでになかった効果を発揮します。そのために大きな注目を集めています。この新薬は、アルツハイマー病による軽度の認知症または認知症の一手手前の段階の方が対象で、その中でも精密検査を行って本当に適している人のみの投薬になります。

#### 生活習慣を整えよう!

体の中には、認知症の原因となる物質を抑えるメカニズムが備わっていて、質の良い睡眠を十分に時間とることや血糖値を正常に保つことは効果があります。生活習慣を整え「運動・学び・コミュニケーション」の3本柱で、神経細胞を元気にするとともに、これからも認知症予防に努めていきましょう!

講 師◆非営利一般社団法人大慈学苑  
代表 玉置 妙憂 氏

定 員◆先着100名

申込方法◆電話・FAX・メールで下記へお申し込みください  
(住所・氏名・電話番号をお伝えください)。

申込期限◆7月26日(金)

※申し込み多数の場合は期日前に締め切りますのでご了承ください。

申 問 美郷町地域包括支援センター(町福祉保健課内)  
☎3310-hokatsu@town.misato.akita.jp

☎0187(84)4907 FAX0187(85)2107